



インスピレーションになろう
2018-2019
国際ロータリーのテーマ

高萩ロータリークラブ

TAKAHAGI
ROTARY CLUB
WEEKLY
国際ロータリー第2820地区
1970年10月30日設

発行
2018.9.12
第49巻
第9号
通巻
2291号

ロータリー月間 今 月： 基本的教育と自国や海外での識字率向上をめざす月間

来 月： 経済と地域社会の発展に資するプログラムに取り組む月間

9月 5日の例会より

『 会員増強フォーラム 』

3回実施の予定の会員増強フォーラム。その第2回目。江尻委員長が急用で、予定を変更し、会員の所見を述べてもらった。

国際ロータリーのラシン会長は「ロータリーに入会することに関心のある人々を誘うことは、私たち一人一人の責任です。」(ロータリーの友9月号指定記事)と述べている。

そのこともふまえ、先輩の優れた実績と姿勢について話を聞いた。



横倉稔明会員の話

父は戦争から復員してきて、三池郡高田村というところで開業したのですが、田舎で、子供会を作り、青年団を創設した、父がロータリー

の話をしたのは、朝鮮戦争の後ですが、心が荒れていた時代、弱いものが生きにくい時代、その頃に、大牟田ロータリークラブを作ることに参加し、それ以来、なくなる直前まで、ロータリーに参加していました。

父は、「人に奉仕する心と実践がないと、人は社会人として生きられない」と言っていました。

福岡の都会で育ち、その田舎の寒村で、地域づくりを何とかしたいと思い、ロータリーにいち早く、着目したのでしょうか。

毎週、忙しいときに昼間出かけていく様子を見て、「それだけの価値があるの、大人の子供会だね」と言った時もあります。

『その内君も入会したらわかるよ』と言いつつ、4つのテストを主張したわけではありませんが、しっかりと心に抱いて、活動していたようです。

父にとってロータリークラブは、寒村で生きていく上で必要な支えであったし、仕事以外で、奉仕活動をする喜び、そこで知り合った人たちとのいい付き合いをしながら、ネットワークを作っていたのだらうと思っています。

ラシン会長は「ロータリアンであり続ける理由を一人一人の会員が持つようにしましょう」というがまさにその通りに、ロータリーを楽しみ第2700地区ガバナーを務められたお父上の話です。続いて、当クラブの初代、石平衛会長をどう見ていたか、**石君平会員の話**です。



父は日立ロータリーの会員で、日立駅前の東暁館というところが例会会場でした。学生時代、車で送っていったこ

とが何回かあります。

月 日	プログラム	担 当	9月 5日 出席報告		
			会員数	出席者	欠席者
9月12日	クラブ協議会(英語スピーチコンテスト)	青少年奉仕委員会			
9月19日	ガバナー補佐訪問	会長・幹事	28	16	10
9月26日	観月会	親睦活動・家族委員会	出席率 : 61.54 %		
10月3日	会員卓話	プログラム委員会	前々週訂正 : 79.17 %		

事務所：〒318-0033 高萩市本町 2-65
常陽銀行高萩支店内 TEL/FAX：0293-24-0505
■URL <http://takahagirotaryclub.web.fc2.com/>
■E-Mail : takahagi-rotaryclub@h7.dion.ne.jp

会 長：福田 文乃
幹 事：大河原 浩
例 会：毎週水曜日 12:30～13:30
公共イメージ委員：田所和雄 石平光 上田良三 小森勇一
大高司郎 石君平 花園文熙 棚谷 稔 鈴木直登

四つのテスト

言行はこれに
照らしてから

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

「電車で行けばよいのに、息子に運転させて、何がロータリーだ」と反発した記憶があります。

銀行に勤めていたころ、何度か、かかわりがありました。地元に戻って、上田さんから熱心な勧誘がありました。

はじめは、有難迷惑に感じておりましたが、その根気と熱意に感じて入会させていただきました。その時のお誘いは、例会の昼に食事に顔出したらどうですかという感じでした。

ロータリーの中身、目的には堅いことが書いてあって、すぐにははじめません。日本には、昔から、有名な近江商人の商業道という倫理観があって、普遍性もあり、日本の社会にロータリーが増えたのだと思います。

個人的にはロータリーの目的にふさわしい生活と活動をしているかという赤面のいたりです。

今、ロータリーも変わってきています。地域の奉仕があって余裕があって対外的奉仕があるのかと思うのですが、私が入会後でも、変わってきているとも思います。ロータリーの心が変わってきて、もういいだろうとやめた方もいると感じます。

変えていくことと変えないことを見極めていきたい。今は目に見える奉仕活動が求められる。

当クラブは、以前は社会奉仕が盛んでした。今は、青少年奉仕に重点がかかっています。

全方位の奉仕か、重点化かということです。よき伝統を継承しつつ、古いものを乗り越えていくということが求められるのでしょう。

戦略計画の中で進む方向を決めてはどうかと思います。

田所和雄会員の話



私の所でも父が若いころから、日立ロータリークラブに入っておりました。例会に出るのを楽しみにしておりました。また、お友達もたくさんいて、楽しそうにいろいろやっておりました。

どちらかというと、少し余裕がある人の集まりという感じでした。父も、今の私と比べると余裕があったのかなと感じます。

私も、石さんにお誘いを受けて入会しましたが、ともかく、お誘いしなければ、増えないので、私も声掛けをしたいと考えています。

基本的には、多面的に活躍している皆さんが知恵を出し合って、当クラブを楽しくしていくのが

よろしいのではないかと思います。

私は基本的には、親睦が好きなので、親睦活動を交えながら奉仕活動をしていくのが良いかなと思っています。私の場合、3年目で幹事をしましたが、その場に立てば何とか、できるものだと思います。そういうことで楽しいクラブができればよいと考えています。

次は、高岡の山手地区で、いろいろな団体や公的役職が多い鈴木直登会員に話を聞いた。

鈴木直登会員の話



予備知識もなく、鈴木啓志会員に強力に勧められ入会したのですが、先輩方の中であって、今もって、自分を、どう処していくべきか葛藤しています。

住まいが山の中なので、ここ例会場まで来るのをどうするか、特にこれから高齢化すると、車の運転もどうするか、深刻な問題と心配しています。

また新会員に、私たちの組織は、こんな組織だと教えてあげないと持ちこたえられないのではないかと危惧しています。

勧誘はしました、後は大人だから、自分で覚えていってというのでは、組織の奥深いところは、つかめないと思っています。

今年は地区の仕事も預けられ、たくさん送られてくるメールなどを見ながら、ロータリーの奥の深さをどうつかんでいくか、考えています。

本日のプログラムは、会員増強に関する、国際ロータリー、バリー・ラシン会長の含蓄ある提言（「ロータリーの友」9月号 RI 指定記事）を踏まえ、自由なフォーラムとなった。

実は、当クラブの若い会員の意欲に満ちた発言は、時間の関係で次会への宿題としたが、掲載した4名の会員の発言は、きわめて大切なことを示唆してくれた。

今度は、これらの発言を載して、入会のお誘いに踏み出すこととしたい。

（全会員が増強委員であるので、今回は、小森副会長が司会進行を担当した。）



上の写真は、福田会長より、上田良三会員（右）に、米山記念奨学会から特別寄付金に対する感謝状が贈られた、その伝達である。

累計100万円以上を寄付された方に贈られる米山功労者メジャードナーの荣誉、その後、10万円ずつ寄付を重ねた功労者に贈られる感謝状である。今回は第15回の感謝状である。

海外から日本に留学している学生を支援する米山記念奨学会に、当クラブの先頭に立って協力する上田会員に、福田会長から、祝福、感謝の意を述べた。

福田文乃会長の話

今月は、基本的教育と識字率向上を目指す特別月間です。

日本では、9月は「ロータリーの友月間」、10月は『米山月間』でもあります。会員に記事を読んでもらうことを強調する月間です。

さて、今月の教育に関する月間では、教育における男女格差をなくすことも指摘されています。

某医大での男女差別が話題ですが、日本は、国別でみると114位という話もあるし、G7か国では、最下位とのことです。特に政治の分野で遅れているそうです。経済では資金格差が大きいそうです。また、管理的職種への登用が遅れているようです。

そして、女性の方が、平等でないと感じている割合が高いそうです。家事労働をどう位置付けるか等、なかなか難しい問題もあるように思います。

教育の問題に戻りますが、子供たちの教育がまだ十分でないことも考え、この課題に対処したいものです。

本日のプログラムは、会員増強です。よろしく願いいたします。

1 本日、第3回定例理事会を開催、上程された議案を、下記のように承認しました。

- 議案1号 9月のプログラムを承認
5日 会員増強フォーラム
12日 クラブ協議会（スピーチコンテスト）
19日 ガバナー補佐事前訪問
26日 観月会

- 議案2号 10月のプログラムを決定
3日 会員卓話
10日 ガバナー公式訪問・懇親会
17日 会員増強フォーラム
24日 米山月間卓話
31日 卓話 外部講師
公式訪問の例会に、全会員が参加するよう、前もって働き掛け、趣旨を徹底し、願います。

議案3号 寺子屋@たかはぎ への助成金
本年度について1万円、承認

議案4号 9月12日の例会日程を早め、
1:30の横倉会員講演に参加できるようにする 承認

議案5号 県北ローターアクト支援のため、
第1分区内7クラブより、持ち回りで担当幹事を設置する。
分区会長幹事会での提案を承認する。

2 そのほかの報告

- (1) 日立港ロータリークラブより「40年の歩み」を受領した。
- (2) 国際ロータリー第2820地区が、茨城国体のスポンサーに就任し、そののぼり旗が地区事務所よりクラブに交付された。
行事などに活用する。
- (3) 同じように、国体案内と、ポリオエンドを組み合わせた、クリアファイルを会員に各5まい配布、有効に活用してください。
- (4) ロータリー財団ニュース 8月号、
ロータリー文庫運営委員会より、決算報告書。
青少年委員会の案内などを受理しました。

【メイクアップ】

- 8/31 第二回会長・幹事会
福田文乃
- 8/31 第二回会長・幹事会
大河原 浩
- 8/31 第二回会長・幹事会
今川 隆

【ニコニコ BOX】

大河原浩さん：誕生日なのでふんばつします。

鈴木啓志さん：今日は上京の予定でしたが、台風の影響で中止になり、例会に出席することができませんでした。

沼田操さん：関西の方は台風大変でしたね。高萩は良い所ですね。

横倉稔明さん：台風一過！被害がなくご同慶です。

大高司郎さん：台風21号の暴風に恐怖！被災された皆様にお見舞い申し上げます。

鈴木国男さん、今川隆さん、櫻井高志さん

石君平さん：今年の夏は、猛暑と台風に悩まされました。上田良三さん

福田文乃さん：台風の風すぎました。そして朝方、地震。自然は、恐ろしいですね。

田所和雄さん：早朝の地震には驚きました。高萩では台風21号の被害がなかったので、ホッとしています。

花園文熙さん：今年は嵐の当り年でしょうか。それにしても今回も嵐の直撃がなくてよかった。

石川武信さん：台風被害少なく良かったです。

鈴木直登さん：自然災害との戦い。風の中雨の中防戦というより、攻撃が終了するまで待つ以外にない。

小森勇一さん：21号台風大変でした。高萩も防災にそなえなければと思います。

本日計 20,000円
累計 185,000円

【ロータリー財団】

本日計 4,000円
累計 467,760円

【ポリオプラス】

本日計 2,000円
累計 29,860円

【米山記念奨学会】

本日計 5,000円
累計 149,000円

【誕生月の方】 ☆Happy Birthday☆

- 9/18 久保田 滋さん
9/19 鈴木 直登さん
9/19 大河原 浩さん